

— 三重県を見学して —

平成24年11月27日—28日まで三重県への見学旅行が行われた。留学生が100人以上いて、とても賑やかで楽しい旅行だった

最初に到着したのはミキモト真珠島だった。ミキモト真珠島は1893年に御木本幸吉が世界で初めて真珠の養殖に成功した島だそうだ。

橋を渡って、島の奥に入ると、目の前に非常に美しい海が見えてくる。また、真珠の歴史、美術、工芸、産業などについての情報が集められている真珠博物館がある。博物館では、真珠の養殖について映像やパネルを使いながら具体的に紹介してくれた。それだけでなく、真珠から作られた作品を見ることができ、ネックレスの作り方までも教えてもらった。

ネックレス作りは、たくさんの真珠から、大きさが同じものを選んで作られる非常に煩瑣な仕事だ。だが、専門の人の目は確かで、手際よく、つぎつぎと真珠を並べており、本当に感心した。

パールプラザと言う建物の1階には、入るとわくわくしてしまう、真珠島だけのオリジナル真珠細工が売っている店があった。店の中で、大学生も買える真珠細工があったので、みんな迷いながら何回もショーウィンドーを回ったりしていた。

ちょうどその日に、海女さんたちが海に潜るのを見ることができた。養殖真珠の発明は海女の存在がなければありえなかったという。冷たい海に、怖がりもせず潜っている海女さんたちの姿は素晴らしくて仕方がなかった。

次の見学先は伊勢神宮だった。伊勢神宮は自然に囲まれている、どんな季節にでも美しい所だった。神社に行く途中で、宇治橋を渡った。その橋のちょうど真ん中に線があって、渡るとき絶対にその線を踏んではいけない。なぜかと言うと、その線は神様が歩く道だそうだ。また、橋を渡ると、内御廐があって、中に白い神馬が一頭見ることができた。

神社を見た後、自由時間があって、おはらい町を散歩しながら、たくさんお土産を買って、楽しい時間を過ごした。おはらい町には面白い店がたくさんあった。残念ながら、帰り時間が決まっていたので、全部を見ることができなかった。

三重県を見学して、私は日本のもう一つの観光地を見ることができ、面白い所をたくさん見つけた。もし機会があったら、もう一度ゆっくり見学したいと思う。三重県を見学したことは、私の記憶にもう一つの良い思い出として残ると思う。